受賞業績の概要

受賞名	受賞業績名	受賞者名
地域賞部門 選考委員会賞	『三方良しの公共事業改革』の取組について	一二三北路㈱

業績の概要

地域の生活を支え、安全を確保する公共事業。
世間では公共工事に対する風当たりが強まっているものの、建設現場では行政と設計・施工者が密に連携し合う地道なものづくりが展開されており、その根底には「地域住民のために」、そして「良い国土形成のために」という強い使命感があります。
公共工事は誰のためにあるのか？その担い手である「行政」と、そのつくり手である「設計・施工者」の先に、「地域住民」がいることを忘れてはいけません。
三方良しの公共事業は、三方の絆を強めるために日々活動する建設現場の取り組みを支援し社会に発信することが目的であります。
建設産業の安定的な成長を実現するための公共事業原点回帰並びに建設イノベーションを起こす「住民良し」「企業良し」「行政良し」の三方良しの公共事業改革を推進して人と人との繋がりを重視し、仕事の流れを止めずに早期に工事を完成させ、地域の安全・安心を確保し地域住民から寄せられる感謝の声が現場にやり甲斐をもたらした事例など、建設業の意義を再認識させてくれます。
現場のモノづくりを支えるのは言うまでもなく人です。「モノづくりは人づくり」と、言われるように、三方良しの精神の下に進める人材育成こそが、今後の建設業に欠かせないものであると言えます。
その中で下記のようなプロジェクトを実施した。
①豊平川上流に位置し国有林の囲まれた渓谷に橋長60m桁高2.9mの重量225tの鋼橋桁を架設するプロジェクトである。
②札幌市清田区に位置する当現場は、札幌国際大学に隣接する敷地を造成し、都市計画の一環として「清田通り」と言われる総延長約470mを新設道路化するプロジェクトである。

業績の特徴

プロジェクト①　取組概要

地域の方によるVR（ヴァーチャルリアリティ）体感

現場従事者によるVR（ヴァーチャルリアリティ）体感

プロジェクト②　取組概要

域粉塵対策シュミレーション

PH杭　CIM施工